

優 あっぱれ 拍手に!

頑張った人達を紹介し、応援するコーナーです。

中学校

■県陸上競技記録会

優勝 1年生走り幅跳び 宇井将晃

2位 1年100m 山邊翔也

■芝山杯野球大会

優勝 野球部

最優秀選手 飯田裕也

最優秀投手 渡邊大樹

■北総旗争奪剣道大会

敢闘選手 越川竜二

■県ソフトテニス都市予選

優勝 男子個人 川口晴生・菅野星太ペア

2位 // 飯田健太・木川紗名ペア

■県技家作品展

優秀賞 大矢航平

■日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会関東予選

ブロック優勝 菅澤宏輔(順蹶 FA)

関東大会へ

高校

■県高等学校総合体育大会ソフトテニス大会

優勝 男子団体 並木宏友(木更津総合高)

5位 // 個人 並木宏友(木更津総合高)

全国大会へ

一般

■町民野球大会

優勝 東條

2位 旭

3位 高根

// オールスターズ

169人が参加『町民ゴルフ大会』

6月2日にゴルフ倶楽部成田ハイツリーにて町民ゴルフ大会が行われました。今年は、参加費の一部50,000円を東日本大震災の義援金として、体育協会ゴルフ部長の並木昭靖さんから社会福祉協議会へ送られました。

【大会結果】

○ネットの部

優勝 宮本悦実

2位 渡貫芳浩

3位 八木悟

○グロスの部

優勝 一般男子 及川真一

// シニア 齊藤俊雄

// グランドシニア 伊藤香

// レディース 大橋みつ江



募金へのご協力ありがとうございました

引き続きご協力をお願いします。

●東日本大震災

567,331円

各公共施設に設置した募金箱の合計額です。(7月1日現在)集まった募金は「日本赤十字社」へ送金させていただきました。

「納豆」で被災地を元気に!

大震災により、甚大な被害を受けた旭市の避難所(4カ所)に、佐野で納豆店を営む萩原正好さん(写真左)が、4月から5月中旬にかけ、自家用車で納豆を届けられたそうです。

一度に届ける納豆は370パック。1カ月半で約2,300パックを届けた萩原さんは「自分ができることで、被災された方々が少しでも元気になってくれたらという思いでした。家族で協力し合い、無事に届けることができました」と語ってくれました。



今年も来ました! “市町村街かどクイズ”



6月5日、道の駅多古あじさい館で千葉テレビの人気クイズ番組『おじゃまします!市町村街かどクイズ(6月17日放送分)』の収録が行われました。

御料地出身の金杉陽子さんがアシスタントを務め、司会の轟二郎さんとの息の合った愉快的な進行で、クイズに参加した皆さんの笑顔が絶えない楽しい収録となりました。

初出場! 関東綱引大会

6月12日、甲府市の体育館で関東綱引大会が開催されました。県予選を突破し、関東大会に出場した『常磐気綱会』。しかし、健闘むなしく決勝トーナメントへの進出ならず。初めての大きな大会で緊張している様子でしたが、大会後も練習を重ね、全国大会出場を目指している皆さんです。

現在、メンバー募集中!詳しくは12ページをご覧ください。

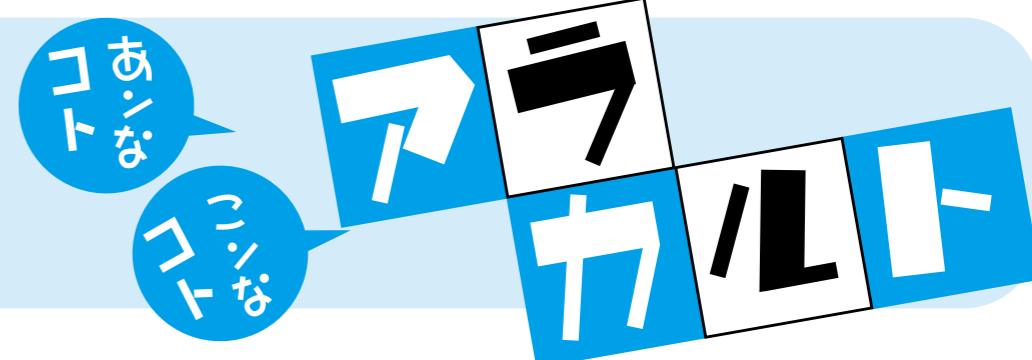


心温まる作品を寄贈

島在住の彫刻家・郡司繁徳さん(写真左)から、6月20日に木彫りの作品『きずなⅨ』が多古中央病院に寄贈されました。この作品は、第74回自由美術展で佳作に入賞した“親と子のつながり、ふれあい”をテーマにした作品です。郡司さんは「見て何かを感じてもらえたら、それだけでうれしい」と、作品に対する思いを語ってくれました。作品は、病院1階売店わきの写真コーナーに展示されています。



町の出来事や頑張っている皆さんを紹介するアラカルトコーナー。
このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。
〒289-2292
多古町役場総務課広報係 ☎76-2611



“働く”ことの大切さを知る 職場体験学習

多古中学校の2年生148人が6月8日~10日の3日間、町内の事業所において職場体験学習を行いました。“学校・家庭・地域の連携を図り、開かれた学校・地域に根ざした学校づくりの一環とする”などを目的とする職場体験学習。各事業所の皆さんには、生徒たちに家庭や学校では学ぶことのできないさまざまな体験にご協力をいただきました。

職場体験の事業所のひとつである多古中央保育所の高岡先生は、「とても良い経験だと思います。当保育所では、女子生徒2人に体験してもらいましたが、子供と接するときは笑顔で一生涯懸命に面倒をみてくれました」と話してくれました。

“働く”ことの大切さを体で感じた生徒たちにとって、この経験が少しでも将来へとつなげていくことができたらいいですね。



多古中央保育所でおやつ時間



役場都市整備課で土のう作り

ガソリンスタンドで来客の応対

ジャガイモ! だーいスキ!!

6月18日、島地区の畑で「NPO法人 都市と農村交流協会」と「豊饒のさと多古ふれあい事業実行委員会」共催の『ジャガイモ掘り体験会』が開かれました。7回目となる今回も応募者が多数あり、松戸市や佐倉市など町外から147人が参加しました。富里市から参加した女性が「前は抽選から外れてしまい残念でした。今回は参加できてうれしいです。今夜のおかずはジャガイモ尽くしですよ」と笑顔で話し、ジャガイモ掘りを満喫していました。

収穫を楽しんだ後、昼食に用意されたジャガイモ料理の数々に、皆さんも笑顔がこぼれ、何度もおかわりをする子供たちの姿もありました。参加した皆さんは、ビニール袋いっぱいのジャガイモをぶら下げ、大満足の様子でした。



ジャガイモ料理に笑顔がこぼれる



たくさん取れたジャガイモを運ぶ子供たち



土の中からいっぱい出て来たよ